

30年度大岡小学校 2年1組 クラスの学びを発信します！

わくわく 2の1 ゆうえんち

4月、ある子の「みんなで遊園地を作りたいな。」というつぶやきをきっかけに、遊園地を開くという夢が広がりました。そして、「ジェットコースターがあったらいいな。」「お化け屋敷を作ってみたい。」と、やりたいことがどんどん出てきました。それと同時に、「前の6年生みたいに段ボールを使ったら作れそう。」「場所はどこでできるかな。許可をもらわないと。」など、活動を進める上で何をしていたらよいか考える姿も見られました。

1年生での経験を思い出しながら話を進めるうちに、遊園地ならば、自分の手で何かを作りたくさんの人と一緒に楽しむことができそうだという見通しがもてたことで、身近にある様々な物を工夫して「わくわく」「どきどき」「安全な」遊園地を目指していくことになりました。



自分の描いたイメージ図をもとに船やジェットコースターを作ったり、真っ暗な場所を使って影で遊んだりし始めると、「前に進まないな。」「もっと転がる物はないかな。」と試行錯誤する姿が見られました。また、お互いに作っている物を見合う中で「もっと長いコースになったらわくわくするね。」「ぐらぐらしているから、まだ安全ではないよ。」と、目指す遊園地を意識して話をする姿も見られました。

7月、「みんなも楽しんでくれるかな。」と、どきどきしながら遊園地を開きましたが、開園の時間になると、たくさんの友達が来てくれました。「面白かったよ。」「もう一回やらせて。」と友達が楽しむ様子を目にした2年1組の子どもたちは、「何度も失敗したけど頑張ってたよ。」と、達成感を得たようです。

